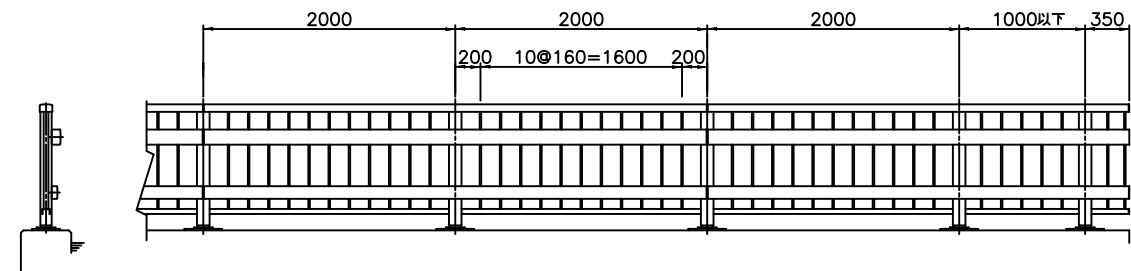
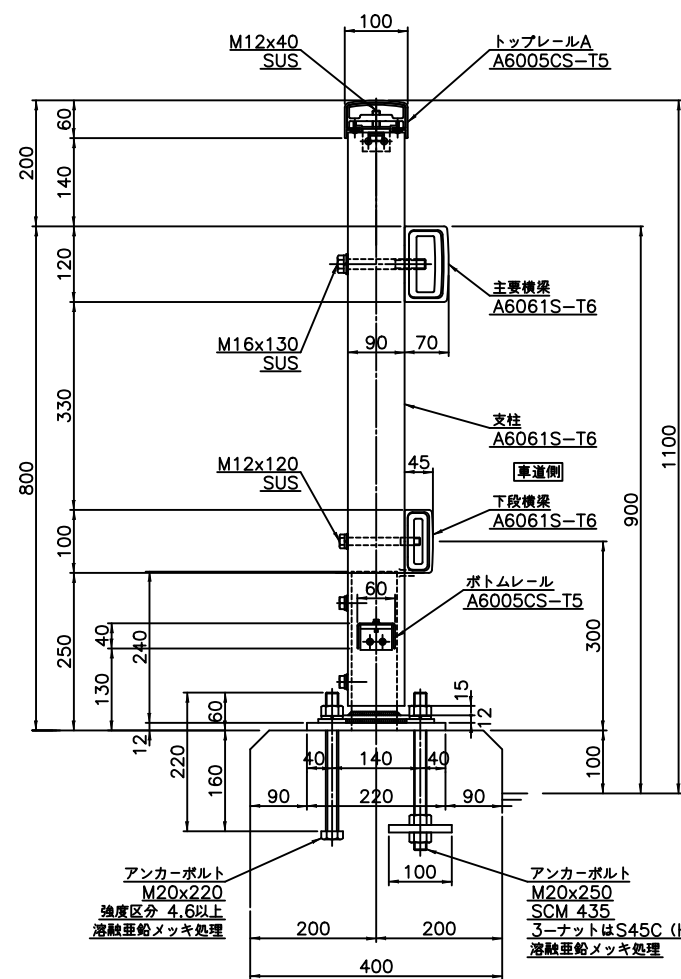


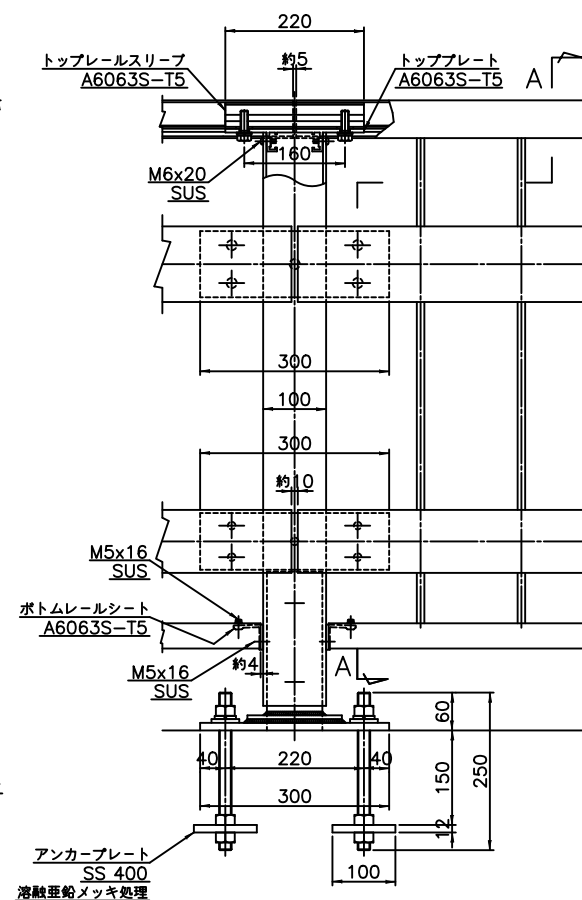
姿 図 S=1/30



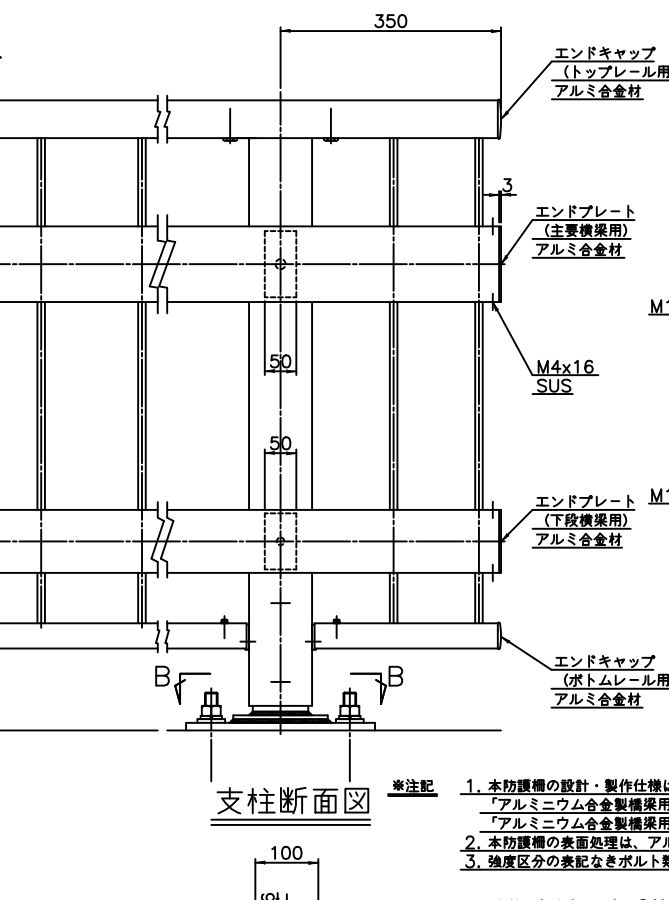
高欄兼用
車両用防護柵取付詳細図
種別 C種 S=1/6



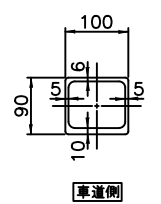
継手部



端 部

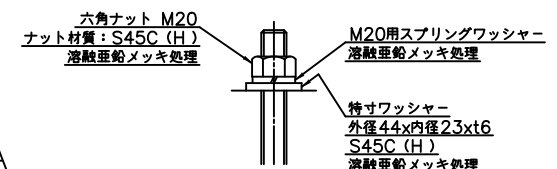


支柱断面図

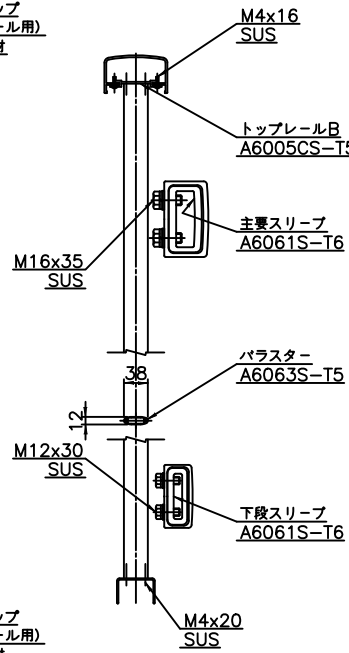


※注記 1. 本防護柵の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土壌製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
2. 本防護柵の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
3. 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。
コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

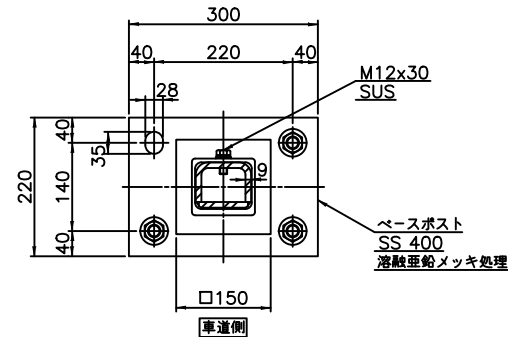
アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面A-A



断面B-B

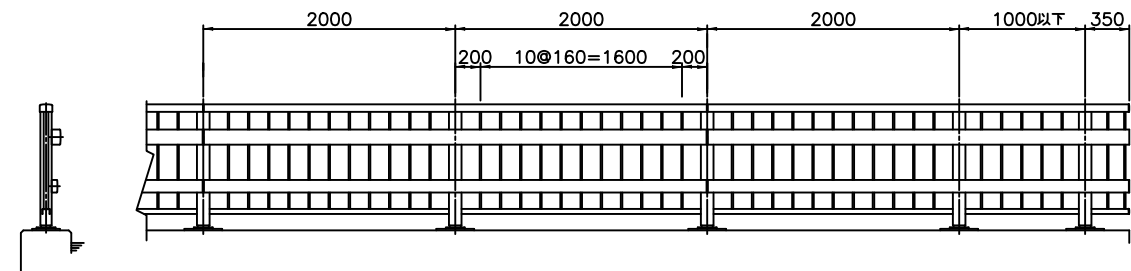


日軽エンジニアリング (株)

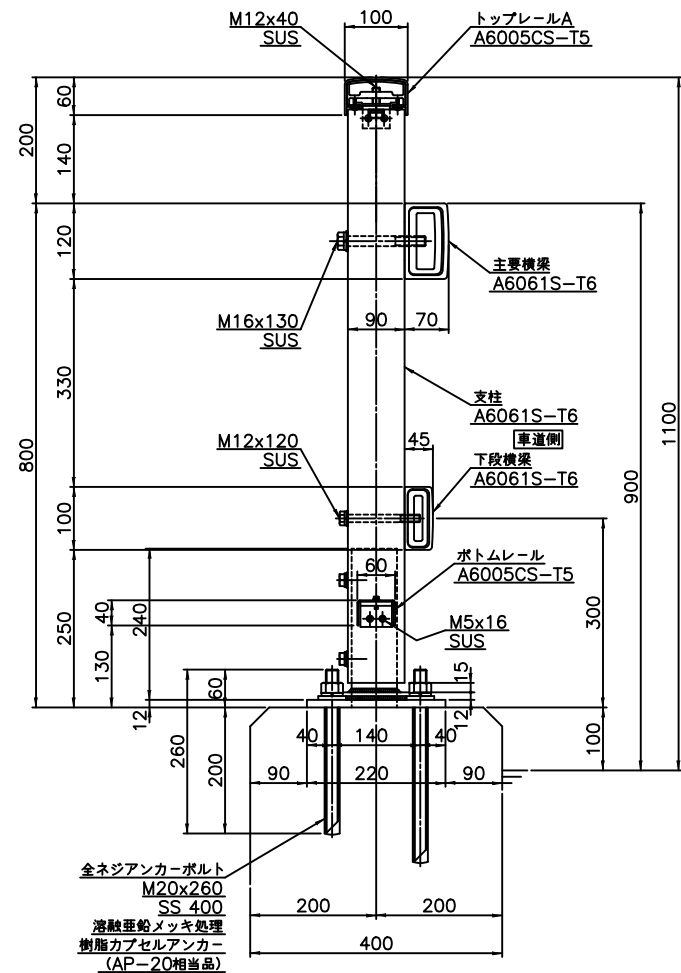
NC-72SB-10N

高欄兼用車両防護柵 C種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
ナット締め付けアンカー式

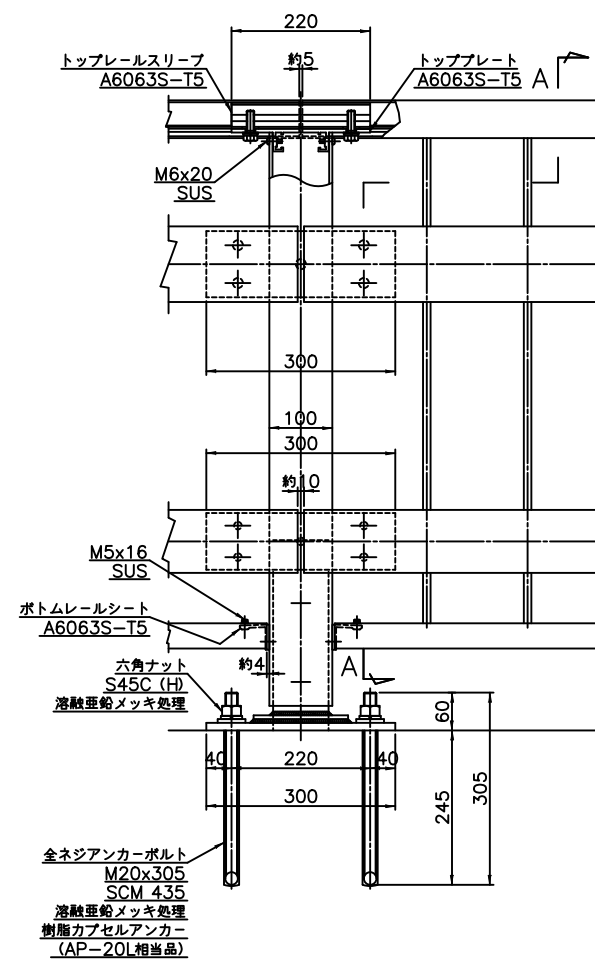
姿 図 S=1/30



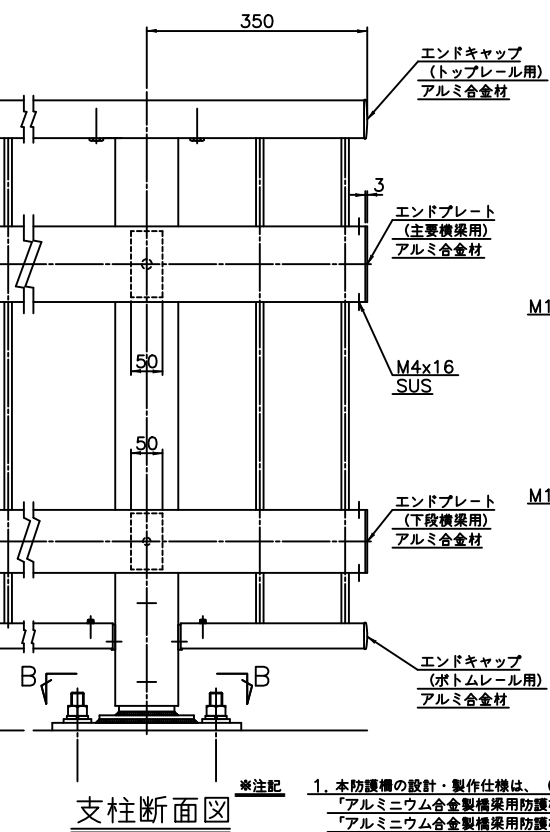
高欄兼用
車両用防護柵取付詳細図 S=1/6
種別 C種



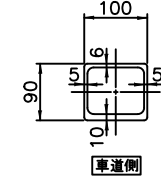
継手部



端 部

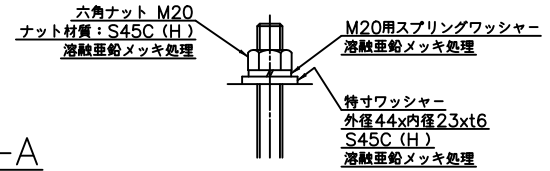


支柱断面図

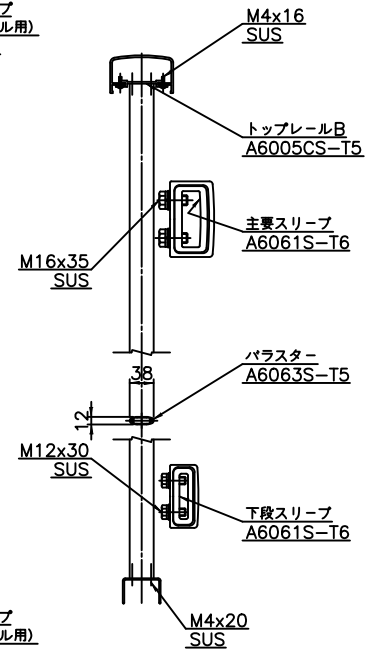


※注記 1. 本防護柵の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)、「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
2. 本防護柵の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
3. 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。
コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

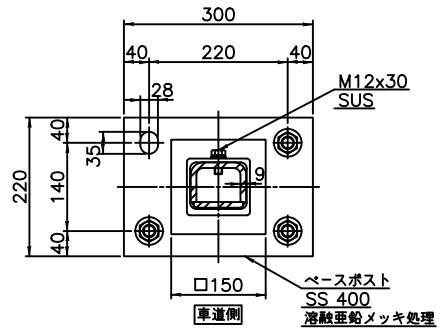
アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面A-A



断面B-B



日軽エンジニアリング (株)

NC-72SB-10CH

高欄兼用車両防護柵 C種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
樹脂カプセルアンカー式